

クラボウ細胞関連製品ピックアップ情報

2026年3月

クラボウで販売している正常ヒト細胞関連製品、MatTek社3次元モデルに関する論文や情報をご案内いたします。使用されている製品・キーワードなども記載していますため、皆様の研究・業務に関連の内容がございましたら、是非ご参照ください。ご不明な点や詳細のご要望がございましたら、弊社までお気軽にお問い合わせください。



ヒト気管支モデルEpiAirwayを用いた小核試験の他施設再現性

3次元モデル

- タイトル : Inter-Laboratory Implementation of a Micronucleus Assay in human airway model EpiAirway™: A Case Study with Mitomycin C and Colchicine
- 発表者 : Satoru Munakata, Tomohiro Takahashi, Shizuka Okazaki, Tsuneo Hashimoto.
- 大会名 : 日本環境変異原ゲノム学会 第54回大会 P-51
- Key Word : 気管支モデル、小核試験、他施設導入、他施設再現性（施設間再現性）、*in vitro* 遺伝毒性試験
- 製品 : [EpiAirway](#)（製品番号 AIR-100）

日本環境変異原ゲノム学会

EpiAirwayを用いた小核試験の画像解析による高スループットへの試み

3次元モデル

- タイトル : Optimizing the Micronucleus Assay in the EpiAirway™ Model for Automated Image Analysis
- 発表者 : Tomohiro Takahashi, Satoru Munakata, Haruna Yamamoto, Tsuneo Hashizume.
- 大会名 : 日本環境変異原ゲノム学会 第54回大会 P-49
- Key Word : 気管支モデル、小核試験、自動画像解析、機械学習、*in vitro* 遺伝毒性試験
- 製品 : [EpiAirway](#)（製品番号 AIR-100）

日本環境変異原ゲノム学会

HUVECのタイトジャンクション遺伝子発現を指標としたエキス効能評価

ヒト細胞

- タイトル : 超臨界CO₂抽出法による植物の機能最大化
- 発表者 : 山下晶、宗吉裕樹、中原千尋、中谷明弘
- 大会名 : 第3回 日本化粧品技術者会 学術大会 P2-12
- Key Word : 血管内皮細胞、タイトジャンクション(ZO-1)、バリア機能評価、脂溶性成分の抽出法
- 製品 : [正常ヒトさい帯静脈血管内皮細胞](#)（製品番号 KE-4109）

SCCJ大会 2025

ストレスを受けた表皮モデルの培養上清が角化細胞の細胞死を誘導

ヒト細胞

タイトル : 低湿度ストレスが引き起こす細胞傷害
発表者 : 篠原健志、竹馬真理子
大会名 : 第3回 日本化粧品技術者会 学術大会 P1-15
Key Word : 分泌因子、conditioned medium(CM)、培養上清、アポトーシス、ネクローシス
製品 : [正常ヒト新生児表皮角化細胞](#) (製品番号 KK-4009)

SCCJ大会 2025

角化細胞から分泌されるメラニン産生因子をリポソーム化製剤により抑制

ヒト細胞

タイトル : イデベノンのメラニン産生抑制と皮膚透明感改善剤としての可能性
発表者 : 川村大輝、中島弘明、前田大介
大会名 : 第3回 日本化粧品技術者会 学術大会 P2-06
Key Word : リポソーム、UV照射、メラニン産生、EDN1、SCF、 α -MSH、PEG2、リアルタイムPCR
製品 : [正常ヒト新生児表皮角化細胞](#) (製品番号 KK-4009)

SCCJ大会 2025

植物エキスによるストレス起因の皮膚バリア機能の低下抑制作用

ヒト細胞

タイトル : カワラヨモギエキスはストレスによる皮膚バリア機能低下を抑制する
発表者 : 鳶村 美来、伊州 イスマイル
大会名 : 第3回 日本化粧品技術者会 学術大会 OB-19
Key Word : 皮膚バリア機能低下、コルチゾール (COR)、副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)、
タイトジャンクション (Claudin-1)、リアルタイムPCR
製品 : [正常ヒト新生児表皮角化細胞](#) (製品番号 KK-4009)

SCCJ大会 2025

弊社細胞関連製品を用いた学会・論文発表、雑誌掲載などあれば、ぜひお知らせください。



警告

本製品は、研究用に限定して販売しています。
医薬品の製造、品質管理、各種診断、治療及び研究等、その使用目的に関わらず、人体には使用しないでください。